

学校だより かりがね

令和7年 3月31日発行

東根市立長瀬小学校



「令和6年度卒業証書授与式」によせて

「卒業証書授与式」 校長式拔粋より抜粋

卒業証書を手にした「スーパー学年 12名」の皆さん、ご卒業、誠におめでとうございます。

1年間、皆さんが、「挑戦」「仲間」「感謝」を大切に、力いっぱい様々な活動に頑張ってきた姿をたくさん見てきました。皆さんは、どんなことにも自ら挑戦し、仲間と協力しながら課題を解決していこうとする意欲に満ちあふれた「たくましく やさしい6年生」でした。そして、一つひとつの乗り越えなければならない山を登りきり、確固とした成長の足跡を残してくれました。特に今年度は昨年度の「創立150周年」から新たな一步を踏み出すという大切な年でした。これまでの150年の歴史の積み重ねに感謝し、これからの未来に向かう心構えをしっかりと態度で示してくれました。

また、3つの「あ」、4つの「い」、その集大成としての2つの「う」深く考える1年にしよう!!という点においても、真剣に深く思考して、この一年間、見事に学校をリードしてくれました。

① うれしいー だれがどうなればうれしいという気持ちが湧き上がってくるのか。自分だけがうれしい、それでいいのか?など真剣に考え、自分だけでなく、他とのかかわりの中での「本物の」うれしさを追求しました。

② うるわしいー 国語辞典によれば、うるおいのある場・その中でのゆとりある所作・行動。そして心の安定とあります。皆さん一人一人は勿論、同じ学年の仲間と、そして全校の仲間と一緒に目標に向かって頑張ったことは、まさしく「うるわしい」姿に進化しました。その「うるわしさ」はまず、「顔・表情」に表れます。にこにこ、笑顔で、心のゆとりをもって行動している皆さんの顔は、いつも「ぴかぴか」光っていました。

次に、「空気や雰囲気」です。何ともこちよい「こたつ」にはいっているような、じわっとした温かさを、みなさんのリーダーシップを通じて感じる場面がたくさんありました。たくさんの学習や活動の中で、一人ひとりが最大限の「挑戦」をし、「仲間」を大切にしながら、まわりへの「感謝」の気持ちを持ち続けてきた「スーパー学年」の皆さん、今の自分に「自信」と「誇り」をもち、これからも「夢や目標」に向かって大きくはばたいください。

卒業は、「ゴール」ではなく、新たな「スタート」です。今日から始まる人生は、果てしなく遠い旅であることは、言うまでもありません。修学旅行の宿で、みんなと車座になって遊んだ「ウノ」を思い出してみましょう。ウノは、色と数字が絡み合う独特のカードゲームで、その簡単なルールと戦略的な要素から、世界中で大きな人気を誇っています。

また、家族や友人との絆を深め、楽しい瞬間を共有する手段として、世界中で愛され続けています。順調に手持ちのカードが減り、すぐ「あがりかな」などと思っている時に、スキップやリバース、そしてワイルドなど、自分から変化をしかけたり、自分の力ではなんともできない場面に出会ったりしながら、なかなかゴールにたどり着けなかったりして多くのカードを抱えてしまうことがあります。どんな時も決して安易に考えず、かといってうまくいかないときあきらめることなく、修学旅行のひと時のように、「人の中にいる幸せ」や「喜び」をかみしめ、「楽しむこと」を一番に、これからの人生をゆくりとじっくりと丁寧に歩いていきましょう。とてもなかがよく、相手のことを尊重しながら切磋琢磨する今の関係やコミュニケーションを大切に、様々な試練にも力を合わせ、前向きに乗り切っていくてください。卒業生の皆さんの今後ますますの活躍を期待しています。（文責：校長 沼澤 徹）



学校NOW!

第78回 令和6年度 卒業証書授与式

PART*1



フリー! フリー! スーパー学年
十二名の晴れやかな旅立ち

祝 卒業 おめでとう



♪ ~白い光の中に
山並みは燃えて
はるかな空の果てまでも
君は飛び立つ...
~勇気を翼にこめて
希望の風に乗る
この広い大空に
夢をたくして
... ♪



~卒業生の歌~
「旅立ちの日」より

スーパー学年12名、在校生全員からエールをもらい、地域の方々、保護者、先生方に見守られ、巣立っていきました。



転出*転入職員紹介

大変お世話になりました!

転 出		
沼 澤 徹	校 長	ご退職
加 藤 稚 子	教 諭	東根市立小田島小学校へ
富 樫 貴 恵 子	助 教 諭	大石田町立大石田南小学校へ
高 橋 薫	主 事	村山市立袖崎小学校へ

よろしくお願いします!

転 入		
佐 久 間 由 紀	校 長	尾花沢市立尾花沢小学校より
関 海	教 諭	東根市立東根中部小学校より



長い教員人生の最後の4年間、大変お世話になりました。学校・家庭・地域の連携を今まで以上に密にし、それぞれの役割と責任を明確にしながら作り上げた「長瀬おむすび」。大きくほっかほかなおむすびが完成しました。これまでの温かなご支援ご協力に感謝します。更に長瀬小の未来が豊かに大きなものになりますように。

校 長 沼 澤 徹

この歴史ある長瀬小学校に9年間お世話になりました。人懐っこくて、元気いっぱい、そして長瀬の伝統を引き継いでいこうとする「かりがねっ子」の姿をたくさん見ることができました。みんな本当にかわいい子ども達です。

また、地域の方々や保護者の皆さまの深い愛情に支えられ、抱えきれないほどの思い出ができました。最高に贅沢な時間でした。本当にありがとうございました。

教 諭 加 藤 稚 子



温かい地域の皆様、学校への協力を惜しまない保護者の皆様、そして素直な子ども達に囲まれ、とても有意義な時間を過ごすことができましたこと心より感謝申し上げます。学校は離れますが、これからも子ども達を応援していきます。お世話になりました。ありがとうございました。

講 師 富 樫 貴 恵 子

長瀬小学校には、今年の冬からお世話になりました。職員室からいつも見るグラウンドは、一面真っ白の雪の中。そんな中、元気に遊ぶ子ども達。土が見える日が来るのだろうかと思っていたら、温かな日差しに包まれた卒業式。あっという間でした。保護者の皆様や地域の方々にもお世話になりました。ありがとうございました。

事 務 補 助 高 橋 薫



ありがとうございました